令和６年度　第２回千葉市稲毛区公民館運営審議会　議事要旨

１　日　時　令和７年３月３日（月）　１０時３０分から１１時２５分まで

２　場　所　小中台公民館（講堂）

３　出　席　稲毛区公民館運営審議会委員（１４名中１２名）

井上　美穂子委員長、中村　幹雄副委員長

荒川　利重委員、石津谷美佳委員、井村　　進委員、岡山　尚美委員

草壁　陽子委員、佐藤　典子委員、清水　幸子委員、中嶋　隆男委員

西岡　聡子委員、堀谷　陽子委員

（欠席）森元　　秧委員、屋代　健治委員

事務局（１７名）

生涯学習振興課　志保澤課長、山本主査、小林主任主事

公民館管理室　　髙本室長、中村室長補佐、川上主事

小中台公民館　　村上館長、谷副館長、大野主事

黒砂公民館　中島館長、　轟　公民館　秋田館長、　稲毛公民館　古川館長

千草台公民館　美濃館長、草野公民館　佐藤館長、　山王公民館　橋本館長

都賀公民館　川野館長、　緑が丘公民館　百瀬館長

（欠席）なし

傍聴人　なし

４　議　題

（１）　報告事項

令和６年度千葉市稲毛区公民館利用状況について（１月末現在）

（２）　協議事項

ア　令和７年度千葉市稲毛区公民館事業計画（案）について

イ　その他

５　議事概要

（１）報告事項

令和６年度千葉市稲毛区公民館利用状況（１月末現在）について事務局より報告した。

（２）　協議事項

ア　令和７年度千葉市稲毛区公民館事業計画（案）について委員より意見を伺った。

イ　その他

６　会議経過

・　開会

・　生涯学習振興課長挨拶

・　議事

（１）報告事項

令和６年度千葉市稲毛区公民館利用状況について（１月末現在）

会議資料に基づき、稲毛区全体の利用状況について説明した。また、稲毛区公民館図書室の利用状況について説明した。

井上委員長　　ただいま小中台公民館長より、公民館利用状況について説明があった。ご質問ご意見があればお伺いしたい。

全　委　員　　特に意見なし。

（２）協議事項

ア　令和７年度千葉市稲毛区公民館事業計画（案）について

会議資料に基づき、各館より説明した。

井上委員長　　令和７年度の事業計画について、ご質問ご意見があればお伺いしたい。

中村副委員長　　千草台公民館の No.10 夏休み小学生講座「楽しい環境教室」の定員は誤りではないか。

美 濃 館 長　　ご指摘のとおりである。定員１０名へ修正をお願いしたい。

村 上 館 長　　小中台・黒砂・轟公民館は空調設備の改修工事を行うこととなった。工事期間によってはお示しした事業が中止になる場合もある。工事期間が決まり次第、各公民館からお知らせする予定である。

イ　その他の協議事項について

井上委員長　　委員のまわりで発生している問題や課題などを踏まえ、公民館にて実施したらよいと思う講座や公民館で今後取り組むとよいと思うことなどのご意見やご提案、ご質問など忌憚のないご意見をいただきたい。

また、公民館側から協議したいことがあれば発言してほしい。

草 壁 委 員　　小中台公民館の No.5 ウィンターフェスティバルの事業内容にあるステージ発表について、登録団体ほかとはどのような団体であるか。

また、令和６年度事業計画にあった親子でクリスマスコンサートが実施されなかったことについてお伺いしたい。

谷 副 館 長　　ウィンターフェスティバルについては、小中台公民館の運営懇談会にてお話したとおり関係団体と新年度になってから協議を行い、クリスマスコンサートを開催するか否かを含め検討する予定となっている。

草 壁 委 員　各館の高齢者教育について、対象が６０歳の講座もあれば６５歳の講座もある。どのような意図があるのか。

中村室長補佐　講座に参加してほしい世代を考えて各館で決定している。各館で地域の実情に合わせて検討しているため、統一はされていない。

井上委員長　髙本室長から気付いた点があれば教えてほしい。

髙 本 室 長　現在は職員に教員ＯＢが多く、地域の学校との連携が増えている状態になっている。少年教育などに力を入れている館も多い。

地域によって抱える問題は異なる。人工的に作られた地域などでは、一斉に高齢化が始まっている。引きこもってしまう高齢者もいる。一方で新しいマンションが建つなど、世代が循環している地域もある。地域のニーズを把握し、公民館が出かけ先となるような地域に必要とされる場所になるとよい。公民館の特性を生かし、地域の声を聞きながら運営していきたいと考えている。

高齢者の年齢の話については、世代別に考えていくというよりも、若い頃から将来に向けて学んでいくようなスタイルや世代を超えた講座がよいと考えている。

井上委員長　４０代、５０代の引きこもりも増えていると聞く。なかなか支援が届かない難しい面もある。公民館が年齢などでターゲットを絞らず、利用できる場所になってほしい。

清 水 委 員　各館特色ある事業計画をありがとうございました。学校との連携など講座に工夫がみられてよいと思った。

小中台公民館について、地域の皆様に向けたクリスマスコンサートを中止した話を聞いた。先の工事の話などもあったが、地域と連携して開催する講座について、なくなるのであれば早めにアナウンスしてほしいと思う。クリスマスコンサートについては連絡がなかったと関係者から聞いている。

井上委員長　事業の中止についてどのようにお知らせするか説明をお願いしたい。

村 上 館 長　工事に関連する事業の中止については各館が然るべきタイミングに然るべき方法で地域の関係者へ連絡する。

クリスマスコンサートに関しては誤解があるのではないか。まず、関係団体の育成委員会、社会福祉協議会東・西地区部会の三団体については、当方が連絡をしている。

この事業は公民館が出演者交渉と場所の確保を行い主催事業として企画し、現実には千葉大学管弦楽団等によるコンサートを子供向けに実施していた。しかし、いつの頃からか、育成委員会、社会福祉協議会と共催で開催するようになったものである。当初は役割分担も明確であったのだろうが、近年は小中台公民館が主となり運営を行う様になっていた。また、これまで経

費は地元商店会に頼っていた。しかし、何ら関係のない団体に金銭的負担をかけることはおかしいことではないかと思う。さらに、事業協力団体として小中台小、園生小の両ＰＴＡには公民館からは９月頃に開催に向けた連絡を行っていたが、連絡がないことなども重なった。

このような状態を受け、事業の見直しを行った。令和７年度については、先ほど副館長が草壁委員の質問に答えたとおり、各々の役割分担と責任を明確にした上で進められるものなら進めていきたいと考える。

井上委員長　　他にご意見等がなければ、以上で議事は終了とする。

・　閉会